

学校だより

宝達志水町立相見小学校

令和3年12月22日(水)

No. 16

文責 清水ひとみ



相見小学校だより

めざす児童像 : 自ら学びとる子 思いやりのある子 自ら鍛える元気な子

2学期のご理解・ご協力に、感謝申し上げます

令和3年も残りわずかとなりました。保護者の皆様には、今学期もたくさんのご理解・ご協力とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。コロナ禍の中、各行事等、工夫して行うことが必要であり求められましたが、子ども達一人一人の確かな成長を見ることができました。

今週の24日(金)は2学期終業式です。その日の午後には、通知表渡しがあります。子ども達は、ドキドキしてお家で待つことと思います。通知表は、子どもを伸ばすための資料であり、お子さんの学校での頑張りをお知らせするためのものです。結果だけを見て、「よかった。」「下がった。」「Aが減った。」などと一喜一憂することなく、子どもの頑張りがや伸びをぜひ認めて欲しいと思います。ほんの小さなことでも、認めてもらったりねぎらってもらったりすると、次への意欲や自信となります。2学期の通知表が次につながるものとなるよう、よろしく願いいたします。



スポチャレ「8の字とび」
に取り組む子ども達

4年 福祉教育(認知症について) ~ 11月26日(金) ~

町健康福祉課の川端さんと認知症サポーターの方々による「ZOOM ミーティング講座(認知症について)」を行いました。4年生の子ども達は、真剣に聞き、気づき、考えることができました。

私は「認知症」について全く知らなかったけれど、今日のお話で、認知症は物忘れだけでなく、明日なども分からなくなることが分かりました。私の家には、ひいおばあちゃんやおばあちゃんがいまして、認知症になったらどう対応すればよいか不安でした。でも、今日の動画を見て、やさしく対応すれば少しは理解してくれることが分かりました。(大西ひかり)

今までの自分は、どのように接すればよいかあまり分からなかったけれど、認知症のビデオを見て、やさしく接してあげればよいことが分かりました。これからは、認知症の人が困っているのを見かけたら、やさしく教えてあげることにチャレンジしたいです。家族にも認知症のお話を広めたいです。(小川 愛海)

認知症の話を知る前までの私は、認知症の人に会うと、おこったりイライラしたりしてしまうと思います。でも、今日の話聞いて、認知症の人はおこられたりすると、症状が悪化していくと分かったので、やさしく対応してあげようと思います。この話とテキストは、家族にも見せようと思います。(高木 未陽)

入賞おめでとう！

【羽咋郡読書感想画コンクール】

- ・特選（低学年の部）
 - 1年 名倉 綾乙 「もうすぐ うちゅうへ しゅっぱつだ」
 - 1年 中村 星來 「うちに うちゅう人がやってきた」
 - 3年 寺分 朝香 「かいじゅうたちの パラダイス」
 - 3年 倉下 陽向 「楽しくおどる かいじゅうたち」
- ・特選（高学年の部）
 - 4年 米田 侑生 「新しいほうきで とびたとう」
 - 4年 川端 萌花 「お話がたくさんうまれる 図書館」
- ・入選（低学年の部）
 - 2年 坂本 志穂 「いっしょに花やさんやって楽しいね」
 - 2年 北山 友結 「大きなコロッケ できた」
- ・入選（高学年の部）
 - 4年 松井 心 「魔女ののろいの スープ」
 - 5年 酒本 叶葉 「お話の図書館から うまれる」
 - 5年 南 綾乃 「望遠鏡から みえるもの」
 - 6年 中西 藍莉 「美しく続ける地球」

「標語」
最後の頁を閉じた
違っ私がいいた



2021「第75回読書週間」
ポスター・標語

自学ノートマラソン目標(学年冊数)すでに達成！ 12月21日現在 ～ よくがんばりました！ さらに前進を！～

[2年] ★16人全員ゴールイン！ すばらしい！

[3年] 石田 一真 倉下 陽向

[4年] 高木 未陽 田中 愛莉

[5年] 松田 蒼空 山本 一翔 北濱 萌衣 南 綾乃

[6年] 秋田 美優 中村 優生 山田 愛徠 山下莉乃杏 中西 藍莉



シルバー人材センターより
いただいた「フリージア」

こつこつ努力を続けた証の「自学ノート」です。ご家庭でお家の方からの励ましや応援の声かけがあったことと思います。ありがとうございます。自学ノートマラソンは、3学期も続きます。

研究授業 12月3日(金) 4年社会 授業者：尾崎 先生

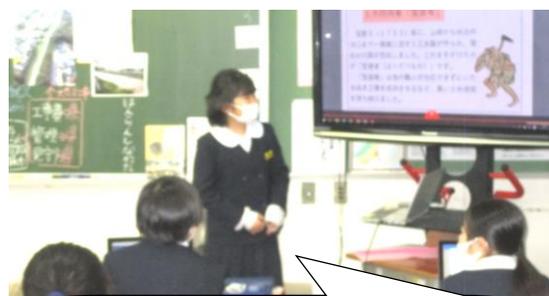
単元名：きょう土のはってんにつくす ～宝達川と生きる～

本時のねらい：地域の発展に尽くした先人は、様々な苦心や努力により、当時の生活の向上に貢献したことを理解することができる。



今年の夏の大雨の画像を見せることで、児童は「大雨にもかかわらず氾濫しなかったのはなぜか」、主体的に考えるきっかけとなりました。

クロームブックを使って、資料から、分かったことを読み取ることができました。



資料を根拠にして、考えを交流し、新たに気付いたり、考えを深めたりできました。

12月24日(金) 午後は2学期の通知表渡しです。お気を付けておいでください。